

CAT SAVER キャットセイバーⅢ MODEL46-4507

取付 / 取扱説明書

このたびはツーフィット製品をお買い上げ頂き、ありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に本「取付 / 取扱説明書」をよくお読みください。
なお、お読みになった後もお手元におき、ご活用ください。

本製品の特徴

キャットセイバーは、猫の嫌う音波および光を複合した12ボルト自動車用製品です。
本製品はネコの通過を防ぐことは出来ませんが、滞在しようと思った猫に対し、(猫に慣れさせにくい)複雑な組み合わせによる音波のパターンと光を発生させます。
本製品は普通自動車クラスを網羅する位のエリアに対して効果を発揮します。
製品は防水仕様ではありませんのでエンジンルーム内の濡れにくいエンジンの熱からなるべく離れたところにお取付ください。

本製品の働き

猫は、自分のテリトリー(行動範囲)の状況をかなり詳細に記憶しています。
日常と少しでも何か変化していると感じるとその場所や状況に強い警戒感を持ちながら行動します。
本製品は、猫による車両のキズや抜け毛やフンによる害やエンジンルーム内の始動時の巻き込み事故等を防ぐため、特殊な音波と光を発生させ、その車両が猫にとって不快な場所であると認識・学習させて、近付かなくさせようとするものです。
また、加齢の猫で耳が遠い場合でも、光を断続的に発することにより、同じ場所へ滞在することをいやがらせます。
ただし、個々の猫の性格や、年齢、健康状態、テリトリー意識等によって効果に違いがあります。頭の良い猫や臆病な猫にはすぐ効果を発揮します。また、飼い猫と野良猫で効果が異なる場合があります。ボス猫は一時的に本製品の近くにフンやオシッコをして臭いをつけたりする場合がありますが、猫にとっては不快で、居心地が悪いエリアであるため、やがては滞在しなくなります。

【本体仕様】

仕様電圧: 12ボルト
最大消費電流: 40mA
本体重量: 約165g(ハーネス・LEDを含む)
寸法: 84mmx84mm x 25mm
動作温度: -20° ~ 60° 前後
感知範囲: 約8メートル(60~100㎡前後)
周波数: 18~70KHz前後
音波レベル: 118dB

【付属品】

- ① 取扱説明書
 - ② 専用取付ハーネス
- * 取付ビスまたはタイラップ、粘着テープ等、車両に合ったものでお取付ください。

1 安全上の注意

本製品は安全に十分配慮した設計 / 制作を行っております。しかし、電気製品は取扱方法を間違えたまま使用すると、火災やショート、感電などにより、思わぬ事故を招くことがあります。また、取付の際も注意を怠ると、商品や使用する工具などにより思わぬ怪我をすることがあります。事故を未然に防ぐため、次の点をお守りください。

- 装着するバッテリーの電圧が本製品の規定電圧にあっていることを必ず確認してください。
- 本製品は DC12V 専用で作られています。DV24V 仕様ではお使いになれません。また、家庭用コンセント等には絶対に接続しないでください。
- 製品を本来の目的外に改造された場合や外国で使用した場合の責任は一切負いません。
- 本製品は原則として、開封、使用後の返却には応じられません。また、取り付けの際、万が一、製品及び車両の破損、事故、作業中のケガ等が発生しても一切責任を負いません。取り付けの際は十分注意してください。

2 使用上の注意

- 極度に劣化したバッテリーや長時間放電したバッテリー、何回もあがってしまっているバッテリーは効果が得られない場合がございます。コンディションのよいバッテリーもしくは新品バッテリーと一緒にお使いになることをお勧め
- 本体は大量の水分がかからないようにしてください。
- バッテリーの電圧は 12V 以下に低下すると動作が停止します。
- 本製品は落下したり、強い衝撃を与えたり、ケースの開封・分解等をしないでください。
- 製品本体に電解液(希硫酸)がかからないようにしてください。
- 急ブレーキ等の振動、揺れや熱でメインユニットが飛ばないようにしっかり車に固定してください。
- 本製品はバッテリーの電圧を利用して作動します。長時間運転しない場合は定期的にアイドリング(1週間に1回程度のエンジン始動)してバッテリーを充電することを推奨します。
- 配線には、高熱でのダメージや大量の水分がかからないようにしてください。本体基板は防水加工してあります。
- 本体が破損したり、煙や焦げた臭いがしたら、直ちに通電をやめてください。

※いかなる状態に置いてもバッテリー上がりによるトラブルに対しての補償は負いかねます。
※説明書の注意に従わない取り付け、使用や、誤った取り扱い、目的外使用による事故・故障・破損等につきましては、当社では一切の責任を負いません。
※仕様・価格および外観等は改良のため予告なく変わることがあります。

CAT SAVER II
12ボルト車用 MODEL 46-4507
To FIT ツーフィット株式会社



3 取付要領

★必ず事前にバッテリーの状態を確認してください。



取り付け方法

- エンジンを切って本体の取付位置を確認します。取付位置としてはバッテリーカバー、フロントフェンダー近辺が適しています。マニホールド近辺など高熱になる場所は避けて下さい。
- 確実な取り付けには、タイラップを使用またはボルト締めすることをおすすめします。タイラップは汎用パーツとして、ほとんどの車にご使用になれます。
- 赤色線の電源ワイヤーを付属の人端子を使用してバッテリーターミナルのプラスに接続します。この時、ワイヤーが高温部に接するとショート等の原因になりますので注意してください。
- 次に黒色のワイヤーを人端子を使用してバッテリーターミナルのマイナスに接続してください。
- 電源がオンになっていることをLEDランプで確認してください。LEDが光れば接続はOKです。万が一、光ってない場合は、テスターでバッテリー電圧が12.1V以上かをチェックし、バッテリーにきちんと接続されているか確認してください。

4 作動の流れ (順)

①ON/OFFスイッチをオンにする音がし赤と白が点滅したあと赤色LEDが約5秒ごとに点滅します。

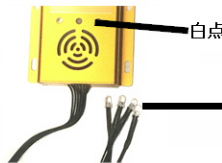
赤点滅 (真ん中)



オンオフスイッチ
一側 (右側) がON

②さらに少し大きい超音波音をしばらく発します。その後、複数の超音波を発生し、数秒ごとに6つの白LEDと緑が点滅します。
*上記動作を繰り返します。

白点滅 (三つの左右2個)



白点滅 (コードの先端)

③本体は約2分後に作動開始します。約2秒ごとに緑LEDが点滅します。しばらくすると人間に聞こえるか聞こえないか位の音が続きます。

緑点滅 (真ん中)



④しばらくするとさらに大きな音がして、緑のLEDが点滅します。本体はやがて作動休止します。しばらくすると再び前の状態 (②以降) を繰り返します。

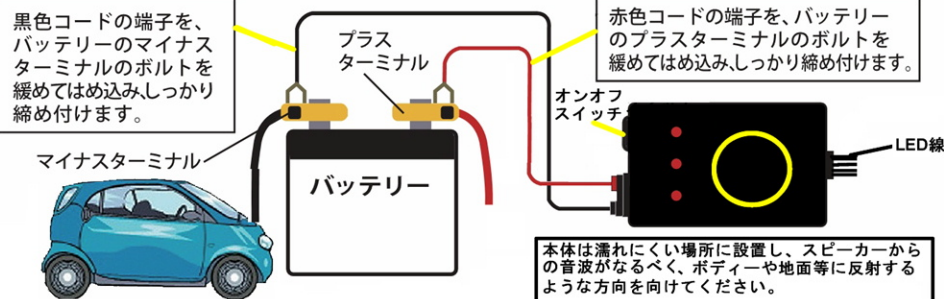


*作動しない場合はON/OFFスイッチを確認および赤色の線 (常時12ボルト) に付属している黒色の樹脂の中にあるヒューズが切れていないかを確認してください。

*作動中に本体に強い衝撃が加わったり揺れを感知すると①状態に戻り①から動作を始めます。

※接続端子はバッテリーターミナルのネジを緩めて取り付けしてください。
ターミナル端子を取り外したり既に配線されているコードを外すと時計・ラジオ等のメモリーが消える可能性がありますのでご注意ください。
バッテリー端子が腐食している場合、接続端子やコードの腐食、接触不良の原因になりますので、一旦ターミナルを取り外して紙ヤスリで腐食物を削り落としてから取り付けください。

キャットセイバー接続イメージ



取り付け手順



①イグニッションキーを抜いて主電源がOFFになっていることを確認してください。



⑤本体のLEDランプ (赤色) の点滅により導通を確認してください。

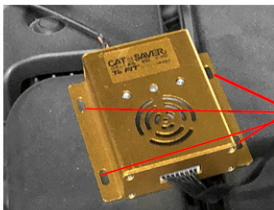


②バッテリーの⊕と⊖端子を緩め赤と黒のコードをそれぞれ、バッテリーの端子に接続します。
※赤と黒のコードは延長してもOKです。



③本体に赤と黒のコードがつながっている白のカプラを差し込みます。

※水のかかる場所や高温の場所は避けてください。



④本体をタイラップ等で固定してください。

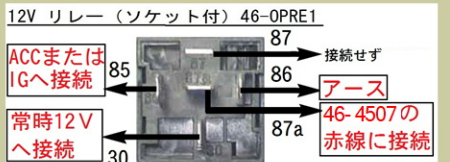
4か所

エンジンが始動中は本機をオフにしたい場合 (Bがおすすめです)

A: オプションのON/OFFスイッチ
モデル46-4112 (別売¥800)
を赤線とバッテリーの間に接続する



B: オプションリレーのモデル46-OPRE1 (別売¥1450) を本機配線に接続し、赤線をバッテリーへ配線せず、ACC線に配線する



*AまたはBのいずれかの配線を加えてください。

※水濡れおよび高温による故障は保証の対象外です。
※ハーネスおよびコネクタの損傷は保証の対象外です。

2023JUN

To FIT®

本製品は生産直後及び出荷前にダブル動作チェックをし、万全の状態でお客様にお届けしております。取り付けに関しても、この説明書をよくお読みになって破損や事故のないように十分注意していただくようお願い申し上げます。